



評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 I使用評価ソフト: CASBEE柏2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	トオカツフーズ株式会社 殿 (仮称)	階数	地上3F
建設地	千葉県柏市豊四季新宿945-39 他6	構造	S造
用途地域	準工業地域、法22条区域	平均居住人員	330 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年5月 予定	評価の実施日	2017年5月8日
敷地面積	5,818 m ²	作成者	日清エンジニアリング(株)
建築面積	3,628 m ²	確認日	-
延床面積	11,035 m ²	確認者	-



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.0 ★★★★★☆☆☆☆</p>	<p>★☆☆☆☆ 30% ★☆☆☆☆ 60% ★☆☆☆☆ 80% ★☆☆☆☆ 100% ★☆☆☆☆ 100%超: ★</p> <p>標準計算</p> <p>(kg-CO₂/年・m²)</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	<p>Q2 サービス性能</p>

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Qのスコア = 2.9</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア 0.0</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア 3.3</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア 2.7</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.0</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア 2.7</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア 3.3</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア 3.1</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合 製造エリアにおいて、断熱パネルを採用すること、建物の高気密、高断熱化を図り、又屋上緑化をおこなうことにより、空調負荷を低減している。</p>		<p>その他</p>
<p>Q1 室内環境 該当なし</p>	<p>Q2 サービス性能 耐用年数の長い材料や防汚性材等を採用し、建物の維持管理に配慮している。 階高を高く設定し、壁長さ比率を小さくすることにより、空間にゆとりをもたせている。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) 空調屋外機を屋上に計画することで、景観及び敷地内空間等の暑熱環境に配慮している。また、道路境界から後退した建物配置とし、可能な限り敷地境界沿いに植栽をすることで、周辺環境に配慮した計画としている。</p>
<p>LR1 エネルギー LED照明による設備システムの効率化を計画することにより、エネルギー消費を低減させることに配慮している。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル 節水型器具・擬音装置を採用することにより、水資源の保護に配慮している。 ノン断熱材を採用している。</p>	<p>LR3 敷地外環境 「光害対策ガイドライン」チェックリストを基に、光害抑制に配慮している。 ライフサイクルCO₂排出率が一般的な建物に対して95%とし、地球温暖化への配慮をしている。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

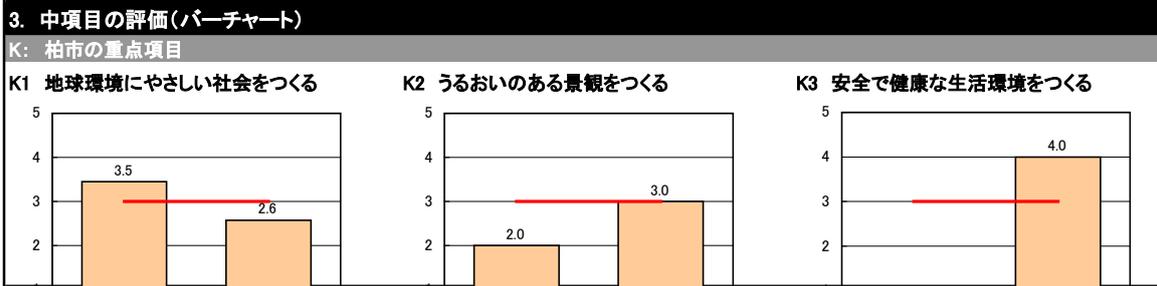


評価結果

■使用評価マニュアル/CASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE柏2016(v2.1)

1 建物概要			
建物名称	トカツワーズ株式会社 仮称)千葉柏工場建設プロジェクト	建築物の環境効率 (BEEランク)	B+
			★★★★☆

2 重点項目への取組み度			
重点項目	取組み度※(得点/満点)	評価結果	
K1 地球環境にやさしい社会をつくる	3.0 / 5.0	ふつつ	
K2 うるおいのある景観をつくる	2.5 / 5.0	がんばろう	
K3 安全で健康な生活環境をつくる	4.0 / 5.0	すばらしい	
※ 対応するCASBEEのスコアと主な指標を元に、独自に設定された条件で評価をします。(左記は評価結果の凡例)	すばらしい 4点以上	ふつつ 3点以上	がんばろう 3点未満



4. 設計上の配慮事項	
<p>K1 地球環境にやさしい社会をつくる</p> <p>注)「1. 省エネ型まちづくり」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 LED照明による設備システムの効率化を計画することにより、エネルギー消費を低減させることに配慮している。</p> <p>注)「2. 循環型まちづくり」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 内装仕上材にグリーン調達品を使用し、資源の保護に配慮している。</p>	<p>スコアシート</p> <p>1. 省エネ型まちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 建物の熱負荷抑制(LR1-1) スコア 5.0 1.2 自然エネルギーの利用(LR1-2) スコア 3.0 1.3 設備システムの高効率化(LR1-3) スコア 2.5 1.4 効率的な運用(LR1-4) スコア 3.0 <p>2. 循環型まちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 雨水利用・雑排水再利用(LR2-1.1) スコア 3.0 2.2 雨水排水負荷抑制(LR3-2.3.1) スコア 3.0 2.3 非再生性資源の使用量削減(LR2-2) スコア 3.3 2.4 廃棄物処理負荷抑制(LR3-2.3.4) スコア 1.0
<p>K2 うるおいのある景観をつくる</p> <p>注)「1. 緑豊かなまちなみ」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 敷地境界沿いに適切な植栽をすることで、周辺環境に配慮した計画としている。</p> <p>注)「2. 魅力ある景観」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 空調屋外機を屋上に計画することや敷地境界沿いへの植栽計画により、景観に配慮している。</p>	<p>スコアシート</p> <p>1. 緑豊かなまちなみ</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 生物資源の保全と創出(Q3-1) スコア 2.0 <p>2. 魅力ある景観</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 まちなみ・景観への配慮(Q3-2) スコア 3.0 2.2 水空間の創出 設置の有無 - 2.3 道路沿いの緑化 緑視率の確保 -
<p>K3 安全で健康な生活環境をつくる</p> <p>注)「1. 健康な暮らし」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 該当なし</p> <p>注)「2. 安全な暮らし」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 死角空間を作らないように建物形状や配置計画に配慮している。 また、敷地周囲に見通しの良いフェンスを設置し、防犯性に配慮している。</p>	<p>スコアシート</p> <p>1. 健康な暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 空気質環境(Q1-4) スコア 対象外 1.2 バリアフリー計画(Q2-1.1.3) スコア 対象外 <p>2. 安全な暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 耐震・免震(Q2-2.1) スコア 3.0 2.2 防犯対策 防犯性の配慮 ○